

アメリカの十代の兄妹が両親と暮らす家に、アフリカの内戦から逃れてきた難民の四人家族がホームステイすることに。ところが、この難民たちには、怖ろしい秘密があったのです。ドキドキするサスペンスでありながら、文化や立場の違いを超えた人と人とのつながりに心を動かされる、忘れられない一冊になることでしょう。
(ミステリー／難民／家族)

武富博子 英米児童文学翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

武富博子さん
英米児童文学翻訳者

英米児童文学翻訳者。訳書に『セブン・レター・ワード 7つの文字の謎』（キム・スレイター、評論社）、『13の理由』（ジェイ・アッシャー、講談社）、『動物探偵ミア』シリーズ（ダイアナ・キンプトン、ポプラ社）など。共著書に『外国の本っておもしろい!』（サウザンブックス社）。やまねこ翻訳クラブ会員。読書探偵作文コンクール事務局メンバー。



「闇のダイヤモンド」
キャロライン・B・クーニー 作
武富博子 訳
評論社

子供向け部門

アメリカの十代の兄妹が両親と暮らす家に、アフリカの内戦から逃れてきた難民の四人家族がホームステイすることに。ところが、この難民たちには、怖ろしい秘密があったのです。ドキドキするサスペンスでありながら、文化や立場の違いを超えた人と人とのつながりに心を動かされる、忘れられない一冊になることでしょう。
(ミステリー／難民／家族)

武富博子 英米児童文学翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

武富博子さん
英米児童文学翻訳者

英米児童文学翻訳者。訳書に『セブン・レター・ワード 7つの文字の謎』（キム・スレイター、評論社）、『13の理由』（ジェイ・アッシャー、講談社）、『動物探偵ミア』シリーズ（ダイアナ・キンプトン、ポプラ社）など。共著書に『外国の本っておもしろい!』（サウザンブックス社）。やまねこ翻訳クラブ会員。読書探偵作文コンクール事務局メンバー。



「闇のダイヤモンド」
キャロライン・B・クーニー 作
武富博子 訳
評論社

子供向け部門

アメリカの十代の兄妹が両親と暮らす家に、アフリカの内戦から逃れてきた難民の四人家族がホームステイすることに。ところが、この難民たちには、怖ろしい秘密があったのです。ドキドキするサスペンスでありながら、文化や立場の違いを超えた人と人とのつながりに心を動かされる、忘れられない一冊になることでしょう。
(ミステリー／難民／家族)

武富博子 英米児童文学翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

武富博子さん
英米児童文学翻訳者

英米児童文学翻訳者。訳書に『セブン・レター・ワード 7つの文字の謎』（キム・スレイター、評論社）、『13の理由』（ジェイ・アッシャー、講談社）、『動物探偵ミア』シリーズ（ダイアナ・キンプトン、ポプラ社）など。共著書に『外国の本っておもしろい!』（サウザンブックス社）。やまねこ翻訳クラブ会員。読書探偵作文コンクール事務局メンバー。



「闇のダイヤモンド」
キャロライン・B・クーニー 作
武富博子 訳
評論社

子供向け部門

サキという作家を知っていますか？ 名前は日本の女性っぽいですが、イギリスの男性で、オー・ヘンリーと同じころに活躍した短編の名手です。しかし、おいしいことに、日本ではそこまで知られていません。この本は、子どもや動物が出てくる話をよりすぐったサキの短編集です。ぞくっとする恐怖とひやりとしたユーモアをどうぞ。
(短編／恐怖／子どもと動物)

田中亜希子 英米児童文学翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

田中亜希子さん
英米児童文学翻訳家

主な訳書に絵本『コッケモーモー！』（ジュリエット・ダラス＝コンテ、徳間書店）、『ぼくはアイスクリーム博士』（ピーター・シス、西村書店）、児童読み物『ひみつの妖精ハウス』シリーズ（ケリー・マケイン、ポプラ社）、YA『僕らの事情。』（デイヴィッド・ヒル、求龍堂）、『パンパイア・ガールズ』シリーズ（シーナ・マーサー、理論社）、『魔使い』シリーズ（ジョゼフ・ディレイニー、東京創元社）、『炎に恋した少女』（ジェニー・ヴァレンタイン、小学館）など。読み聞かせの活動も行っている。

「サキ 森の少年」
サキ 著
千葉茂樹 訳
理論社

子供向け部門

サキという作家を知っていますか？ 名前は日本の女性っぽいですが、イギリスの男性で、オー・ヘンリーと同じころに活躍した短編の名手です。しかし、おいしいことに、日本ではそこまで知られていません。この本は、子どもや動物が出てくる話をよりすぐったサキの短編集です。ぞくっとする恐怖とひやりとしたユーモアをどうぞ。
(短編／恐怖／子どもと動物)

田中亜希子 英米児童文学翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

田中亜希子さん
英米児童文学翻訳家

主な訳書に絵本『コッケモーモー！』（ジュリエット・ダラス＝コンテ、徳間書店）、『ぼくはアイスクリーム博士』（ピーター・シス、西村書店）、児童読み物『ひみつの妖精ハウス』シリーズ（ケリー・マケイン、ポプラ社）、YA『僕らの事情。』（デイヴィッド・ヒル、求龍堂）、『パンパイア・ガールズ』シリーズ（シーナ・マーサー、理論社）、『魔使い』シリーズ（ジョゼフ・ディレイニー、東京創元社）、『炎に恋した少女』（ジェニー・ヴァレンタイン、小学館）など。読み聞かせの活動も行っている。

「サキ 森の少年」
サキ 著
千葉茂樹 訳
理論社

子供向け部門

サキという作家を知っていますか？ 名前は日本の女性っぽいですが、イギリスの男性で、オー・ヘンリーと同じころに活躍した短編の名手です。しかし、おいしいことに、日本ではそこまで知られていません。この本は、子どもや動物が出てくる話をよりすぐったサキの短編集です。ぞくっとする恐怖とひやりとしたユーモアをどうぞ。
(短編／恐怖／子どもと動物)

田中亜希子 英米児童文学翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

田中亜希子さん
英米児童文学翻訳家

主な訳書に絵本『コッケモーモー！』（ジュリエット・ダラス＝コンテ、徳間書店）、『ぼくはアイスクリーム博士』（ピーター・シス、西村書店）、児童読み物『ひみつの妖精ハウス』シリーズ（ケリー・マケイン、ポプラ社）、YA『僕らの事情。』（デイヴィッド・ヒル、求龍堂）、『パンパイア・ガールズ』シリーズ（シーナ・マーサー、理論社）、『魔使い』シリーズ（ジョゼフ・ディレイニー、東京創元社）、『炎に恋した少女』（ジェニー・ヴァレンタイン、小学館）など。読み聞かせの活動も行っている。

「サキ 森の少年」
サキ 著
千葉茂樹 訳
理論社

子供向け部門

いわずとしたホームズものですが、名探偵コナンは読んでいても、実は本家は……という方もいるのでは？ 本書が初ホームズ体験になるのなら、訳者として、これほどうれしいことはありません。 Doyle 本人がベスト1にあげた「まだらの紐」をはじめ、めったに収録されない外典の「ワトソンの推理修行」も！
(ミステリー／冒険)

千葉茂樹 英米文学翻訳家（おもに児童書）



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

千葉茂樹さん

英米文学翻訳家（おもに児童書）

訳書に『スター・ガール』（ジェリー・スピネッリ、KADOKAWA）、『ハックルベリー・フィンの冒険』（マーク・トウェイン、岩波書店）、『シャクルトンの大漂流』（ウィリアム・グリル、岩波書店）、『スピニー通りの秘密の絵』（L・M・フィッツジェラルド、あすなる書房）、『あたまにつまった石ころが』（キャロル・オーティス・ハースト、光村教育図書）、『泥』（ルイス・サッカー、小学館）など多数。



コナン・ドイル・ショートセレクション
「名探偵ホームズ 踊る人形」
アーサー・コナン・ドイル 著
千葉茂樹 訳
理論社

子供向け部門

いわずとしたホームズものですが、名探偵コナンは読んでいても、実は本家は……という方もいるのでは？ 本書が初ホームズ体験になるのなら、訳者として、これほどうれしいことはありません。 Doyle 本人がベスト1にあげた「まだらの紐」をはじめ、めったに収録されない外典の「ワトソンの推理修行」も！
(ミステリー／冒険)

千葉茂樹 英米文学翻訳家（おもに児童書）



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

千葉茂樹さん

英米文学翻訳家（おもに児童書）

訳書に『スター・ガール』（ジェリー・スピネッリ、KADOKAWA）、『ハックルベリー・フィンの冒険』（マーク・トウェイン、岩波書店）、『シャクルトンの大漂流』（ウィリアム・グリル、岩波書店）、『スピニー通りの秘密の絵』（L・M・フィッツジェラルド、あすなる書房）、『あたまにつまった石ころが』（キャロル・オーティス・ハースト、光村教育図書）、『泥』（ルイス・サッカー、小学館）など多数。



コナン・ドイル・ショートセレクション
「名探偵ホームズ 踊る人形」
アーサー・コナン・ドイル 著
千葉茂樹 訳
理論社

子供向け部門

いわずとしたホームズものですが、名探偵コナンは読んでいても、実は本家は……という方もいるのでは？ 本書が初ホームズ体験になるのなら、訳者として、これほどうれしいことはありません。 Doyle 本人がベスト1にあげた「まだらの紐」をはじめ、めったに収録されない外典の「ワトソンの推理修行」も！
(ミステリー／冒険)

千葉茂樹 英米文学翻訳家（おもに児童書）



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

千葉茂樹さん

英米文学翻訳家（おもに児童書）

訳書に『スター・ガール』（ジェリー・スピネッリ、KADOKAWA）、『ハックルベリー・フィンの冒険』（マーク・トウェイン、岩波書店）、『シャクルトンの大漂流』（ウィリアム・グリル、岩波書店）、『スピニー通りの秘密の絵』（L・M・フィッツジェラルド、あすなる書房）、『あたまにつまった石ころが』（キャロル・オーティス・ハースト、光村教育図書）、『泥』（ルイス・サッカー、小学館）など多数。



コナン・ドイル・ショートセレクション
「名探偵ホームズ 踊る人形」
アーサー・コナン・ドイル 著
千葉茂樹 訳
理論社

子供向け部門